

書道でやってはいけない9つの事

～書歴 30 年師範のたどり着いた今の答えと方向性～

1. 筆の持ち方を間違っ**て**はいけない

- ・文字の大きさで持ち方や構えは2種類ある
- ・撥鎧法（はっとうほう）という筆の持ち方の本質

2. 手首を返**し**てはいけない

- ・紙に加えた力が逃げてしまうから
- ・中鋒を守るべく手首を回すことはあるけれど・・・

3. 塗る**よ**うに書**い**てはいけない

- ・書くと描くは違うということ
- ・形は時代で変わるけれど筆法は千年変わらない

4. 筆を押し付**け**て書**い**てはいけない

- ・筆を開いた状態で書くということの本質
- ・羊毛の扱いが難しい理由

5. 糸牽（しけん）に振り回**さ**れてはいけない

- ・あくまで自然に勝手に出てくるもの
- ・初心者のうちはわざと書かないことも大切

6. 競書に拘泥**し**てはいけない

- ・書は競うものなのか？
- ・向上心と競争心を一緒にしてはいけない

7. 手本を間違**っ**てはいけない

- ・現代人の手本はほんの最初だけにした方が良い
- ・習いぐせ、習気が付くと大変

8. 上達法を間違**っ**てはいけない

- ・上手く成り方は本当に用心しなければならない
- ・唐の時代よりも昔の手本を根にすべし

9. 虚栄心で書**い**てはいけない（思無邪の気持ちで言葉や想いを大切に）

- ・書は自分を写す鏡
- ・「書とは心画なり」という恐ろしい書の本質